

働く女性の「メイク」に関する意識調査

長瀬産業株式会社／株式会社ナガセ ビューティケア

長瀬産業株式会社(本社:東京都中央区／代表取締役社長:朝倉 研二)の100%子会社である、株式会社ナガセ ビューティケア(東京都中央区日本橋小舟町5-1／代表取締役社長:丸岡 英樹)では、このたび、全国の20歳代～60歳代の働く女性を対象とした「働く女性の「メイク」に関する意識調査」と題したアンケート調査を実施いたしました(調査期間:2016年7月7日～8日、有効回答数500人)。ここに調査結果がまとまりましたのでご報告いたします。

求めるのは「年相応」の美しさ

メイクに求める効果、「年相応できれいに見せたい」が
20～60代すべての年代で1位
20代は「ツヤ」、30～60代は「くすみカバー」を重視



トピックス

- 働く女性の「朝のメイク時間」は平均13分、メイク時間が最も長いのは30代の16分
- 他社製品への切り替えのきっかけは、「手軽で簡単なメイクアイテムが欲しい」46%
- こだわりを持つメイクアイテム、20～30代は「メイクアップベース(下地)」、40～60代は「口紅」が1位
- メイクで最も仕上がりにこだわるのは、「肌」49%
「アイメイク」を最も重視するのは20代
- 普段メイクをするときの気持ち、「もっとメイクが上手になりたい」(38%)など、メイクに対する向上心がある反面、「メイクは面倒」(32%)と感じる人も多い結果に
- メイクに求める効果、1位は「年相応できれいに見せたい」56%
20～60代の各年代すべてにおいて1位の回答
- 普段メイクをするときに意識するのは「職場の同僚女性」22%
男性よりも女性の目を意識する傾向

【この件に関するお問い合わせ先】

長瀬産業株式会社 ビューティケア製品事業部 広報担当 若山 TEL: 03-3665-3622
E-mail: pr@nagase.co.jp ※調査結果はウェブサイト(<http://nbc.jp>) からご覧になれます。

働く女性の「メイク」に関する意識調査の目的

働く女性にとって欠かせない「メイク」。メイクの仕上がり次第で気分を大きく左右されるなど、メイクは女性にとって大きな影響力を持っていると言えます。

そこで、ナガセ ビューティケアでは、20代～60代の働く女性500人を対象に、次々と発売される新色コスメや、巷にあふれるコスメ情報とどのように向き合っているのか等、メイクに関する意識を探ります。

働く女性の「メイク」に関する意識調査の総括

■働く女性の「朝のメイク時間」は、平均13.0分、メイク時間が最も長いのは、30代

働く女性に、「平日の1日あたりのメイクにかかる時間は平均何分くらいですか」と質問したところ、全体の平均で、朝のメイク時間は13.0分、昼の化粧直しは1.9分、夕方の化粧直しは1.3分という結果となりました。年代別に見てみると、すべての時間帯で、メイクにかかる時間が最も長いのは30代ということがわかります。（→調査結果の詳細はP. 5）

■他社製品への切り替えのきっかけは、「手軽で簡単」を求める

他社製品への切り替えのきっかけについて質問すると、一番の動機は「手軽で簡単なメイクアイテムが欲しい」(45.8%)となり、次いで「自分に合ったブランドを探したい」(28.8%)、「ロコミでいいものを使いたくなった」(27.4%)があがりました。

年代別に見ると、50～60代で「品質や成分が安心できそうだから」という回答が2位となりました。（→調査結果の詳細はP. 9、10）

■20～30代が牽引し、僅差ながらメイクアップベースが1位。口紅は40～60代の支持を受け、2位という結果に

普段、こだわりを持っているアイテムについて質問したところ、「メイクアップベース(化粧下地)」が(17.2%)と僅差ながら1位という結果となりました。

年代別に上位5位までを見てみると、20～30代は「メイクアップベース(化粧下地)」、40～60代は「口紅」がそれぞれ1位となっています。（→調査結果の詳細はP. 11、12）

■メイクで最も仕上がりにこだわるのは「肌」、「アイメイク」を最も重視するのは20代

メイクで最も仕上がりにこだわるパーツについて質問したところ、全体で半数近くの人が「肌」(48.6%)と回答しました。年代別に見ると、「肌」を最も重視するのは40代(54.0%)、「アイメイク」を最も重視するのは20代(30.0%)という結果になりました。（→調査結果の詳細はP. 13）

■「もっとメイクが上手になりたい」(38.4%)など、メイクに対する向上心がある反面、「メイクは面倒」(31.6%)と感じる人も多い結果に

メイクをするときの気持ちについて質問したところ、「もっとメイクが上手になりたい」(38.4%)が最も多い回答となりました。年代別では、20代・30代は「もっとメイクが上手になりたい」という回答が1位、40代・50代では「メイクをするのは面倒」という回答が1位、60代では「気持ちが切り替わる(OFF→ON)」が1位となっています。（→調査結果の詳細はP. 14、15）

■求めるのは「年相応」の美しさ。20代は「ツヤ」、30代～60代は「くすみカバー」を重視

メイクに求める効果についての質問では、「年相応できれいいに見せたい」という回答が全体で55.6%と半数以上を占めました。「年相応できれいいに見せたい」という回答は、年代別でもすべての年代で1位となっています。その他の回答では、20代は「ツヤを出したい」(29.0%)が2位、30代～60代では「くすみを消したい」がそれぞれ2位となりました。 (→調査結果の詳細はP. 16)

■最も意識するのは「職場の同僚女性」が22.4%。「男性」よりも「女性」の目を重視

「メイクをするときに、誰の目を意識しているか」について聞いてみると、全体では「職場の同僚女性」(22.4%)が1位となりました。全体的に、男性よりも同性である女性の目を気にする傾向が見られます。職業別に見ると、取引先と接する機会が多い女性は、「仕事で接する社外の女性」(32.3%)に次いで「仕事で接する社外の男性」(29.2%)が2位となっています。

(→調査結果の詳細はP. 17)

働く女性の「メイク」に関する意識調査

【調査概要】

アンケート対象：全国の有職女性500名

年齢：20歳代～60歳代(20代100人、30代100人、40代100人、50代100人、60代100人)

地域：全国

調査方法：インターネットによるアンケート記入式

調査時期：2016年7月7日～8日

【調査項目一覧】

- | | |
|--|-----------|
| 【1】平日の1日あたりのメイクにかかる時間は平均何分くらいですか。 | ……P.5 |
| 【2】普段、メイクアイテムを購入するきっかけになる情報源は何ですか。 | ……P.6 |
| 【3】普段、メイクアイテムをどちらで購入していますか。(ベースメイク・ポイントメイク) | ……P.7-8 |
| 【4】どのくらいの頻度でメイク用化粧品の新色や新アイテムを購入しますか。 | ……P.9 |
| 【5】使っているメイクのブランドを変えて、他社の製品に切り替えたいと思うきっかけは何ですか。 | ……P.9-10 |
| 【6】普段、どのアイテムを使ってメイクしていますか。 | ……P.10 |
| 【7】普段、どのアイテムにこだわりを持っていますか。 | ……P.11-12 |
| 【8】メイクで最も仕上がりにこだわるパーツはどこですか。 | ……P.13 |
| 【9】普段メイクをするときの気持ちに近いものをお答えください。 | ……P.14-15 |
| 【10】どのような効果を求めてメイクをしていますか。 | ……P.16 |
| 【11】普段メイクをするとき、誰の目を意識していますか。 | ……P.17 |
| 【12】メイクをすることが好きですか。 | ……P.18 |
| 【13】メイクについて普段思っていること、思い出をお聞かせください | ……P.19 |

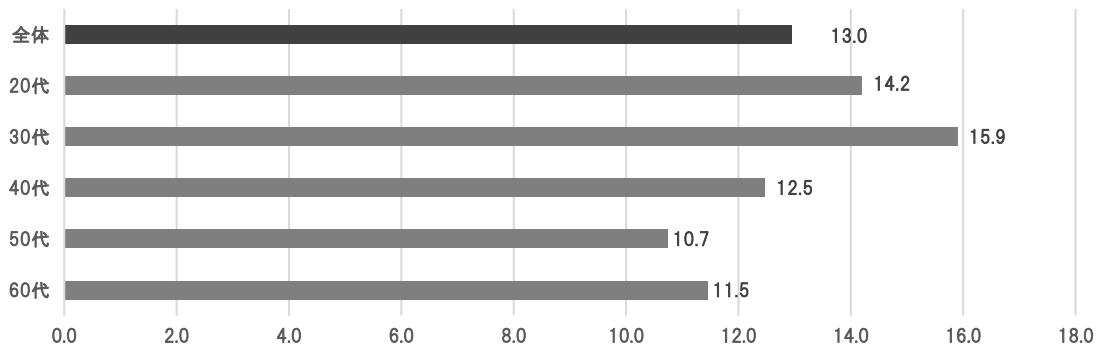
【1】 平日の1日あたりのメイクにかかる時間は平均何分くらいですか。(自由回答・分)

**働く女性の「朝のメイク時間」は、平均13分
メイク時間が最も長いのは、30代**

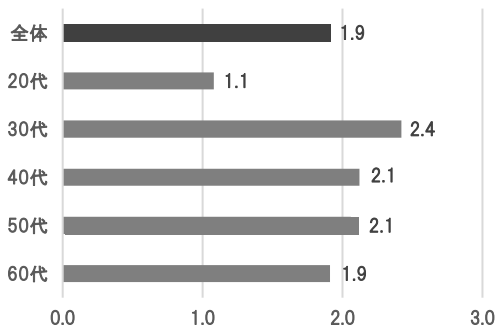
働く女性に、「平日の1日あたりのメイクにかかる時間は平均何分くらいですか」と質問したところ、全体の平均で、朝のメイク時間は13.0分、昼の化粧直しは1.9分、夕方の化粧直しは1.3分という結果となりました。年代別に見てみると、すべての時間帯で、メイクにかかる時間が最も長いのは30代ということがわかります。

【全体(分)】

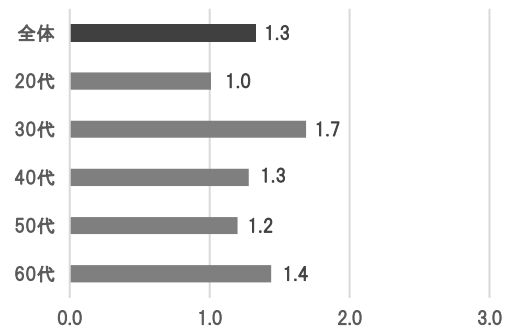
メイクにかかる時間<朝>



メイクにかかる時間<昼>



メイクにかかる時間<夕>



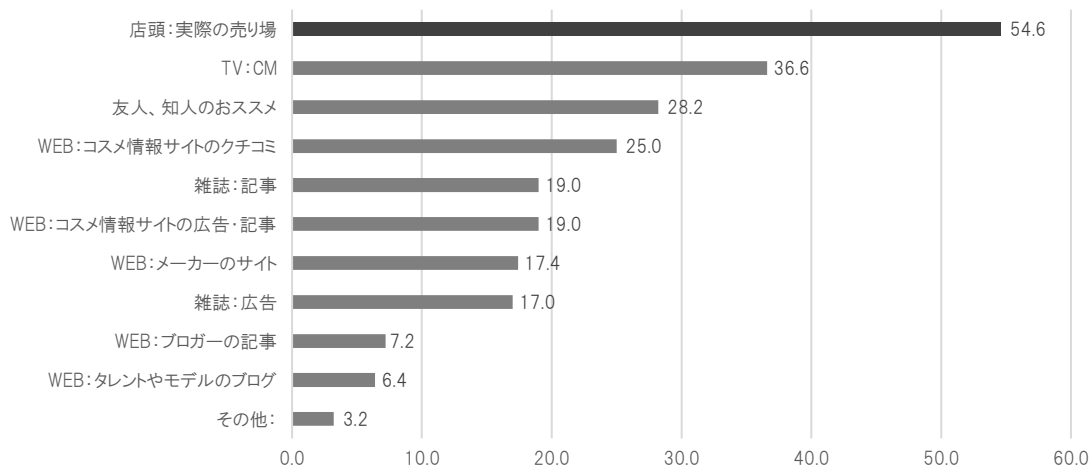
【2】普段、メイクアイテムを購入するきっかけになる情報源は何ですか。(複数回答・%)

**メイクアイテム購入の情報源は「店頭」が54.6%と最多、
「WEBのクチコミ」や「友人・知人のおススメ」も重視**

「普段、メイクアイテムを購入するきっかけになる情報源は何ですか」と質問したところ、半数以上が「店頭:実際の売り場」(54.6%)と回答しました。年代別に見ても、すべての年代で実際の売り場を見て情報収集していることが分かります。

年代別に見ると、20代は「店頭:実際の売り場」(64.0%)に次いで、「WEB:コスメ情報サイトのクチコミ」(39.0%)が挙げられました。また、いずれの年代でも、「友人・知人のおススメ」は上位に入っており、メイクアイテムの購入にはリアルな感想を重視する傾向が見られました。

【全体(%)】



【年代別(%)】

20代

1	店頭:実際の売り場	64.0
2	WEB:コスメ情報サイトのクチコミ	39.0
3	TV:CM	35.0
3	友人、知人のおススメ	35.0
5	WEB:コスメ情報サイトの広告・記事	19.0
5	雑誌:記事	19.0

30代

1	店頭:実際の売り場	63.0
2	TV:CM	45.0
3	友人、知人のおススメ	36.0
4	WEB:コスメ情報サイトのクチコミ	32.0
5	WEB:コスメ情報サイトの広告・記事	23.0

40代

1	店頭:実際の売り場	49.0
2	TV:CM	31.0
3	雑誌:記事	23.0
4	友人、知人のおススメ	22.0
5	WEB:コスメ情報サイトのクチコミ	21.0

50代

1	店頭:実際の売り場	50.0
2	TV:CM	34.0
3	友人、知人のおススメ	27.0
4	WEB:メーカーのサイト	21.0
5	WEB:コスメ情報サイトの広告・記事	20.0

60代

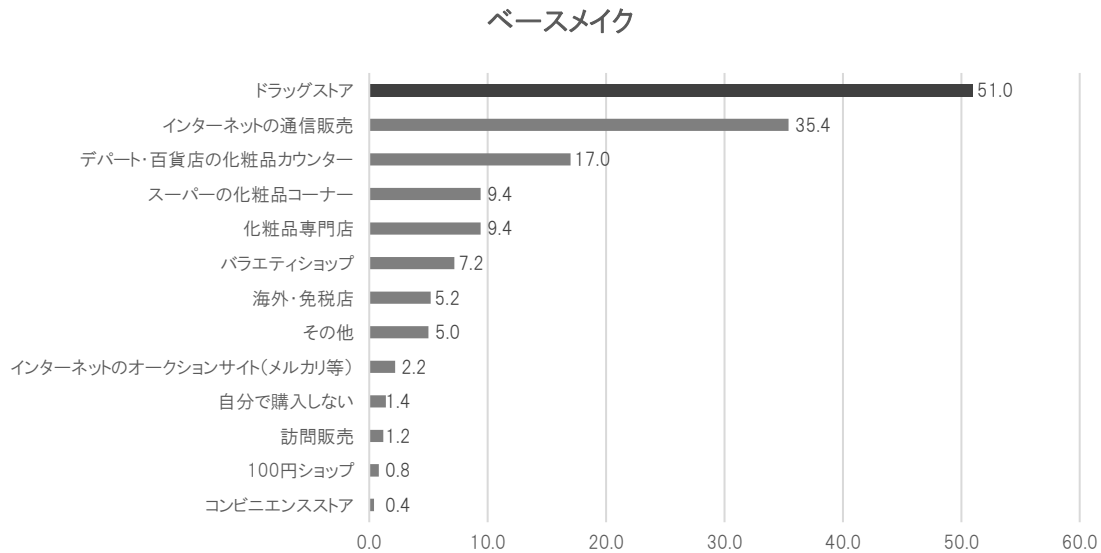
1	店頭:実際の売り場	47.0
2	TV:CM	38.0
3	WEB:メーカーのサイト	22.0
4	友人、知人のおススメ	21.0
5	雑誌:広告	17.0

【3】普段、メイクアイテムをどちらで購入していますか。(複数回答・%)

ベースメイク、ポイントメイクともに ドラッグストアでの購入が圧倒的 1 位

メイクアイテムの購入場所を「ベースメイク」「ポイントメイク」に分けて質問したところ、いずれも「ドラッグストア」が2位に圧倒的な差をつけて1位となりました。2位の「インターネットの通信販売」は、ベースメイク:35.4%、ポイントメイク:27.4%と、ベースメイクの方が8ポイント多い結果です。年代別に見ると、ベースメイクの「インターネットの通信販売」での購入は20代は4位、40代・60代は1位という結果となり、若年層より中高年層の方がインターネットでの購入に積極的な姿勢が見られます。ポイントメイクはいずれの年代でも「ドラッグストア」が1位となっています。

【全体(%)】



【年代別(%)】

20代

1	ドラッグストア	59.0
2	デパート・百貨店の化粧品カウンター	22.0
3	化粧品専門店	16.0
4	バラエティショップ	14.0
4	インターネットの通信販売	14.0

30代

1	ドラッグストア	61.0
2	デパート・百貨店の化粧品カウンター	26.0
2	インターネットの通信販売	26.0
4	化粧品専門店	9.0
4	海外・免税店	9.0

40代

1	インターネットの通信販売	47.0
2	ドラッグストア	43.0
3	デパート・百貨店の化粧品カウンター	16.0
4	スーパーの化粧品コーナー	11.0
5	化粧品専門店	8.0

50代

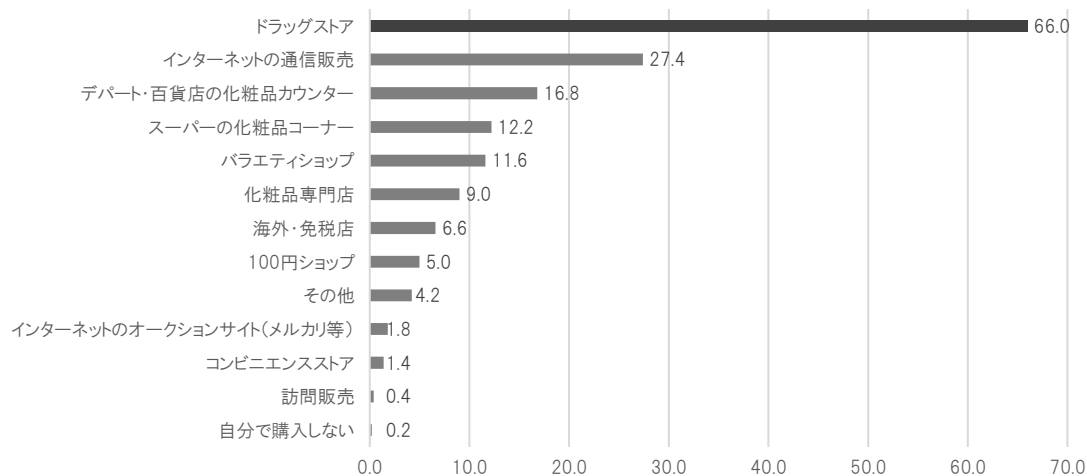
1	ドラッグストア	52.0
2	インターネットの通信販売	45.0
3	スーパーの化粧品コーナー	14.0
4	デパート・百貨店の化粧品カウンター	13.0
5	化粧品専門店	8.0

60代

1	インターネットの通信販売	45.0
2	ドラッグストア	40.0
3	スーパーの化粧品コーナー	13.0
4	その他	9.0
5	デパート・百貨店の化粧品カウンター	8.0

【全体(%)】

ポイントメイク



【年代別(%)】

20代

1	ドラッグストア	72.0
2	デパート・百貨店の化粧品カウンター	22.0
3	パラエティショップ	18.0
4	インターネットの通信販売	17.0
5	化粧品専門店	15.0

30代

1	ドラッグストア	77.0
2	デパート・百貨店の化粧品カウンター	25.0
3	インターネットの通信販売	24.0
4	パラエティショップ	20.0
5	海外・免税店	11.0

40代

1	ドラッグストア	59.0
2	インターネットの通信販売	32.0
3	スーパーの化粧品コーナー	15.0
4	デパート・百貨店の化粧品カウンター	14.0
5	パラエティショップ	13.0

50代

1	ドラッグストア	62.0
2	インターネットの通信販売	33.0
3	スーパーの化粧品コーナー	16.0
4	デパート・百貨店の化粧品カウンター	11.0
5	化粧品専門店	8.0

60代

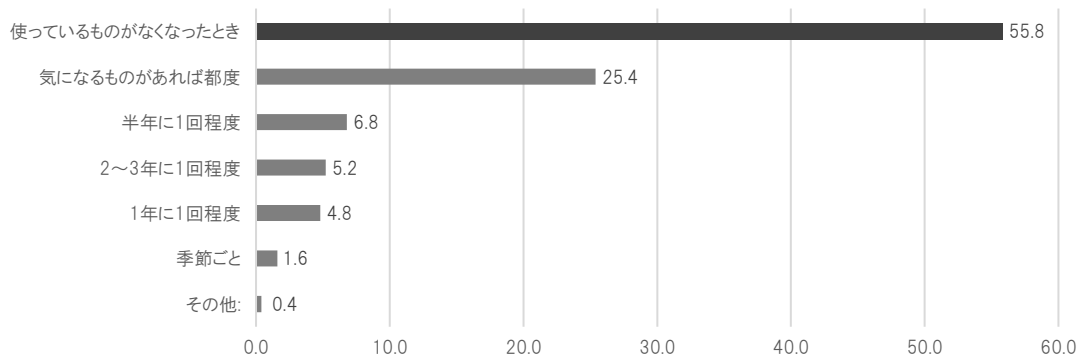
1	ドラッグストア	60.0
2	インターネットの通信販売	31.0
3	スーパーの化粧品コーナー	15.0
4	デパート・百貨店の化粧品カウンター	12.0
5	その他	8.0

【4】どのくらいの頻度でメイク用化粧品の新色や新アイテムを購入しますか。(単一回答・%)

新アイテムの購入は「使っているものがなくなったとき」が最多

メイクアイテムの購入頻度について質問したところ、「使っているものがなくなったとき」(55.8%)が1位となり、「気になるものがあれば都度」(25.4%)、「半年に1回程度」(6.8%)が続きました。

【全体(%)】



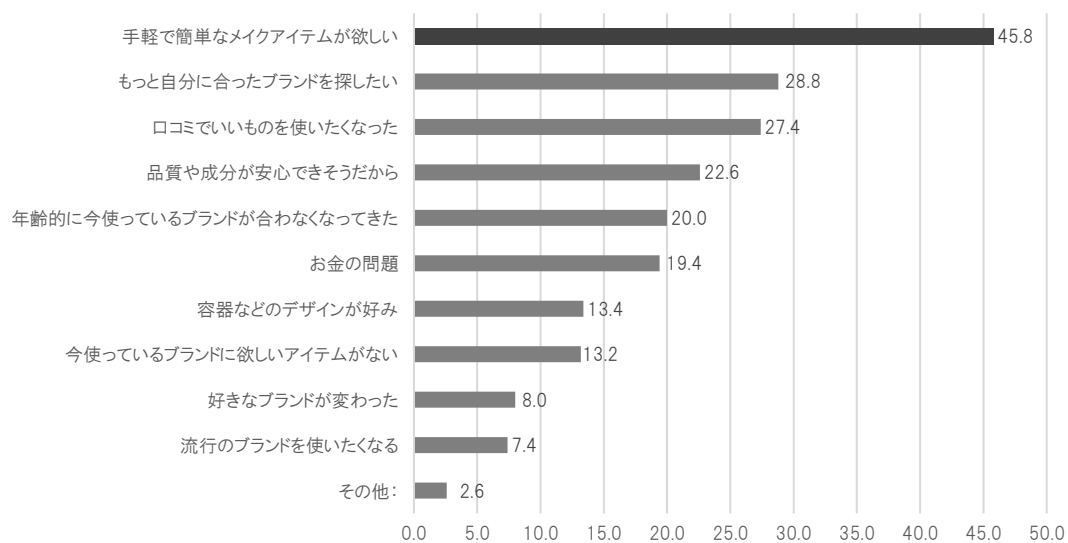
【5】使っているメイクのブランドを変えて、他社の製品に切り替えたいと思うきっかけは何ですか(複数回答・%)

他社製品への切り替えのきっかけは、「手軽で簡単」求める

他社製品への切り替えのきっかけについて質問すると、一番の動機は「手軽で簡単なメイクアイテムが欲しい」(45.8%)となり、次いで「自分に合ったブランドを探したい」(28.8%)、「ロコミでいいものを使いたくなった」(27.4%)があがりました。

年代別に見ると、50~60代で「品質や成分が安心できそうだから」という回答が2位となりました。

【全体(%)】



【年代別(%)】

20代

1	口コミでいいものを使いたくなった	43.0
2	手軽で簡単なメイクアイテムが欲しい	42.0
3	もっと自分に合ったブランドを探したい	39.0
4	容器などのデザインが好み	22.0
5	年齢的に今使っているブランドが合わなくなってきた	19.0
5	品質や成分が安心できそうだから	19.0

30代

1	手軽で簡単なメイクアイテムが欲しい	51.0
2	もっと自分に合ったブランドを探したい	39.0
3	口コミでいいものを使いたくなった	30.0
4	お金の問題	29.0
5	年齢的に今使っているブランドが合わなくなってきた	24.0

40代

1	手軽で簡単なメイクアイテムが欲しい	44.0
2	口コミでいいものを使いたくなった	32.0
3	もっと自分に合ったブランドを探したい	22.0
4	お金の問題	21.0
5	年齢的に今使っているブランドが合わなくなってきた	18.0

50代

1	手軽で簡単なメイクアイテムが欲しい	45.0
2	品質や成分が安心できそうだから	25.0
3	もっと自分に合ったブランドを探したい	21.0
4	口コミでいいものを使いたくなった	20.0
4	お金の問題	20.0

60代

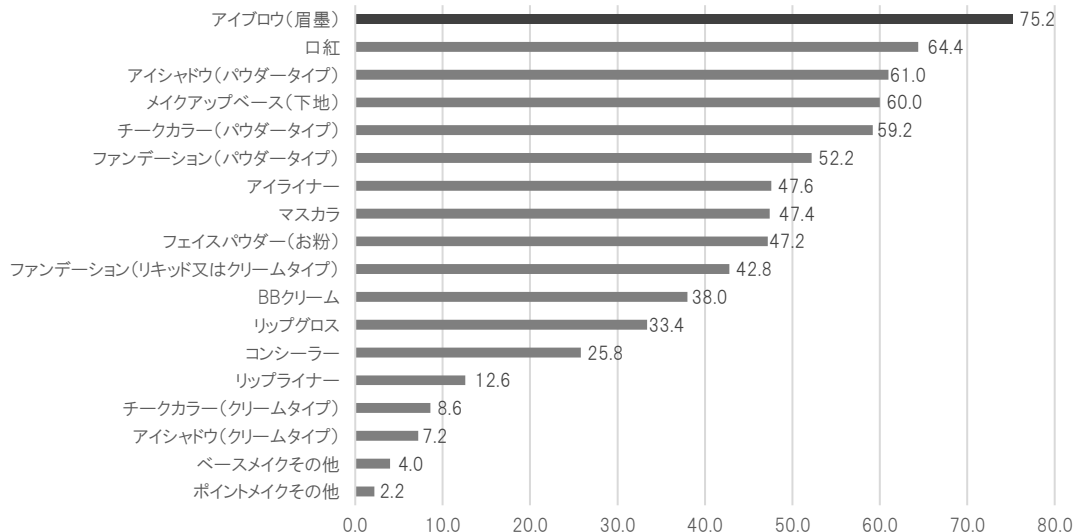
1	手軽で簡単なメイクアイテムが欲しい	47.0
2	品質や成分が安心できそうだから	32.0
3	もっと自分に合ったブランドを探したい	23.0
4	年齢的に今使っているブランドが合わなくなってきた	22.0
5	口コミでいいものを使いたくなった	12.0
5	お金の問題	12.0

【6】普段、どのアイテムを使ってメイクをしていますか。(複数回答・%)

普段使っているメイクアイテムの1位は「アイブロウ」
全体の7割以上を占める

普段使っているメイクアイテムについて質問したところ、最も多かった回答は「アイブロウ(眉墨)」(75.2%)となりました。次いで「口紅」(64.4%)、「アイシャドウ(パウダータイプ)」(61.0%)と続きます。

【全体(%)】

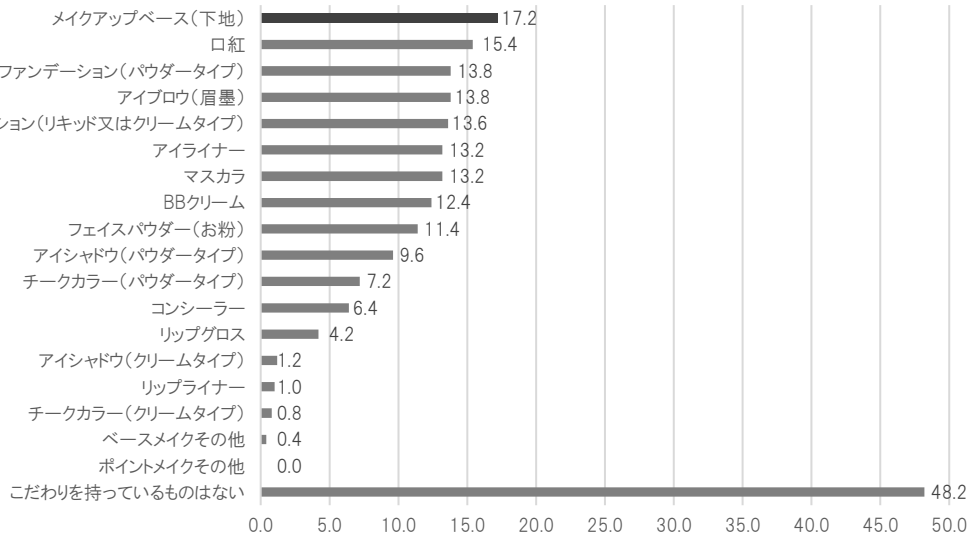


【7】普段、こだわりを持っているアイテムはなんですか。(複数回答・%)

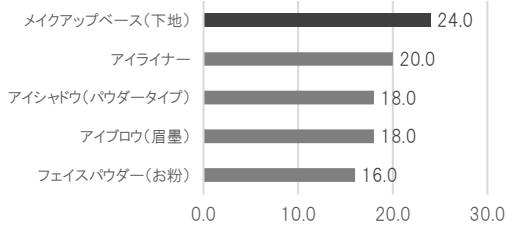
**20～30代が牽引し、僅差ながらメイクアップベースが1位
口紅は40～60代の支持を受け、2位という結果に**

普段、こだわりを持っているアイテムについて質問したところ、「メイクアップベース(化粧下地)」が(17.2%)と僅差ながら1位という結果となりました。
年代別に上位5位までを見てみると、20～30代は「メイクアップベース(化粧下地)」、40～60代は「口紅」がそれぞれ1位となっています。

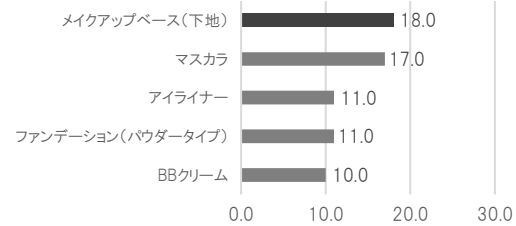
【全体(%)】



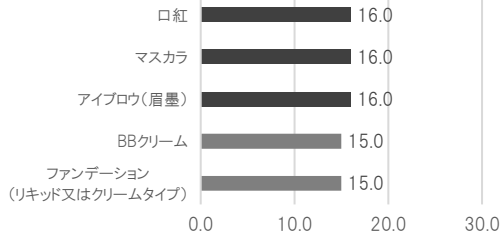
【20代(%)】



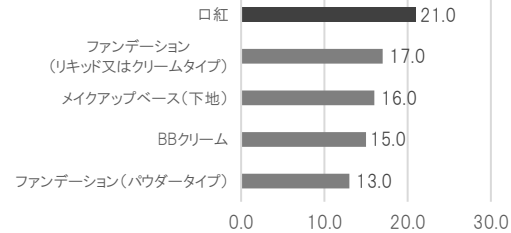
【30代(%)】



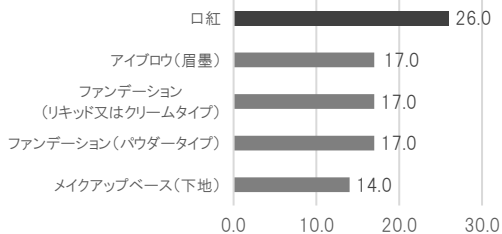
【40代(%)】



【50代(%)】



【60代(%)】



■自由回答より一部抜粋

20代

ベースメイク・ポイントメイク共に、「落ちにくい」「くずれにくい」ことを重視する意見が目立つ

- ・夕方までよれない。(パウダーファンデーション)
- ・繊維が目の周りに落ちない。(マスカラ)
- ・目尻が落ちない。(アイライナー)
- ・汗をかいても毛穴が目立たない。
(リキッド・クリームファンデーション)

30代

「ナチュラル感」「肌なじみが良い」など、仕上がりに感についての意見が目立つ

- ・肌の色に自然になじむもの。(アイシャドウ)
- ・お直しが手軽にできて自然な色合いになること。(パウダーファンデーション)
- ・カバー力があるけど厚塗り感なく美肌に見える。
(パウダーファンデーション)

40代

「乾燥しない」「くすみを隠す」「カバー力がある」など、気になる悩みを隠したいという意見が目立つ

- ・毛穴をカバーする。(メイクアップベース(下地))
- ・カバー力があるもの。冬は保湿力のあるもの、夏は SPF が高いものを選ぶ。
(リキッド・クリームファンデーション)

50代

「肌に負担をかけない」「成分重視」などの意見が目立つ

- ・ミネラル系で、肌に負担をかけないもの。
(パウダーファンデーション)
- ・肌に悪い物が入っていない。
(リキッド・クリームファンデーション)

60代

「年齢による悩み」を隠したいという意見が目立つ

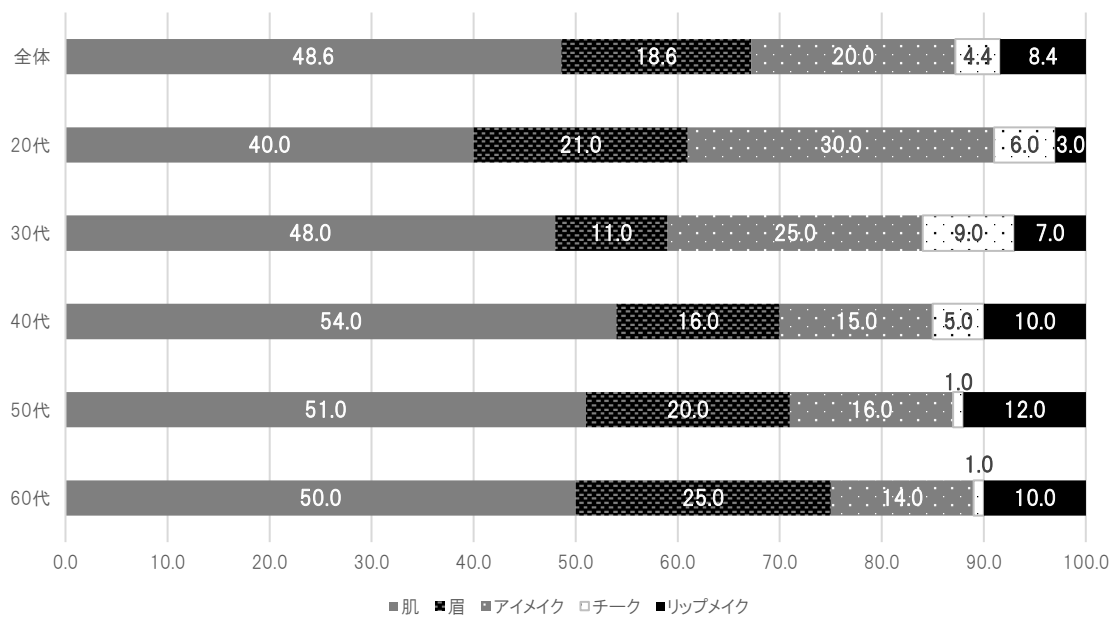
- ・目をはっきり、たるみを隠すもの。
(アイシャドウ(パウダータイプ))
- ・しっかりカバーできること 不自然にならないこと
(コンシーラー)

【8】メイクで最も仕上がりにこだわるパーツはどこですか。(単一回答・%)

メイクで最も仕上がりにこだわるのは「肌」 「アイメイク」を最も重視するのは20代

メイクで最も仕上がりにこだわるパーツについて質問したところ、全体で半数近くの人が「肌」(48.6%)と回答しました。年代別に見ると、「肌」を最も重視するのは40代(54.0%)、「アイメイク」を最も重視するのは20代(30.0%)という結果になりました。

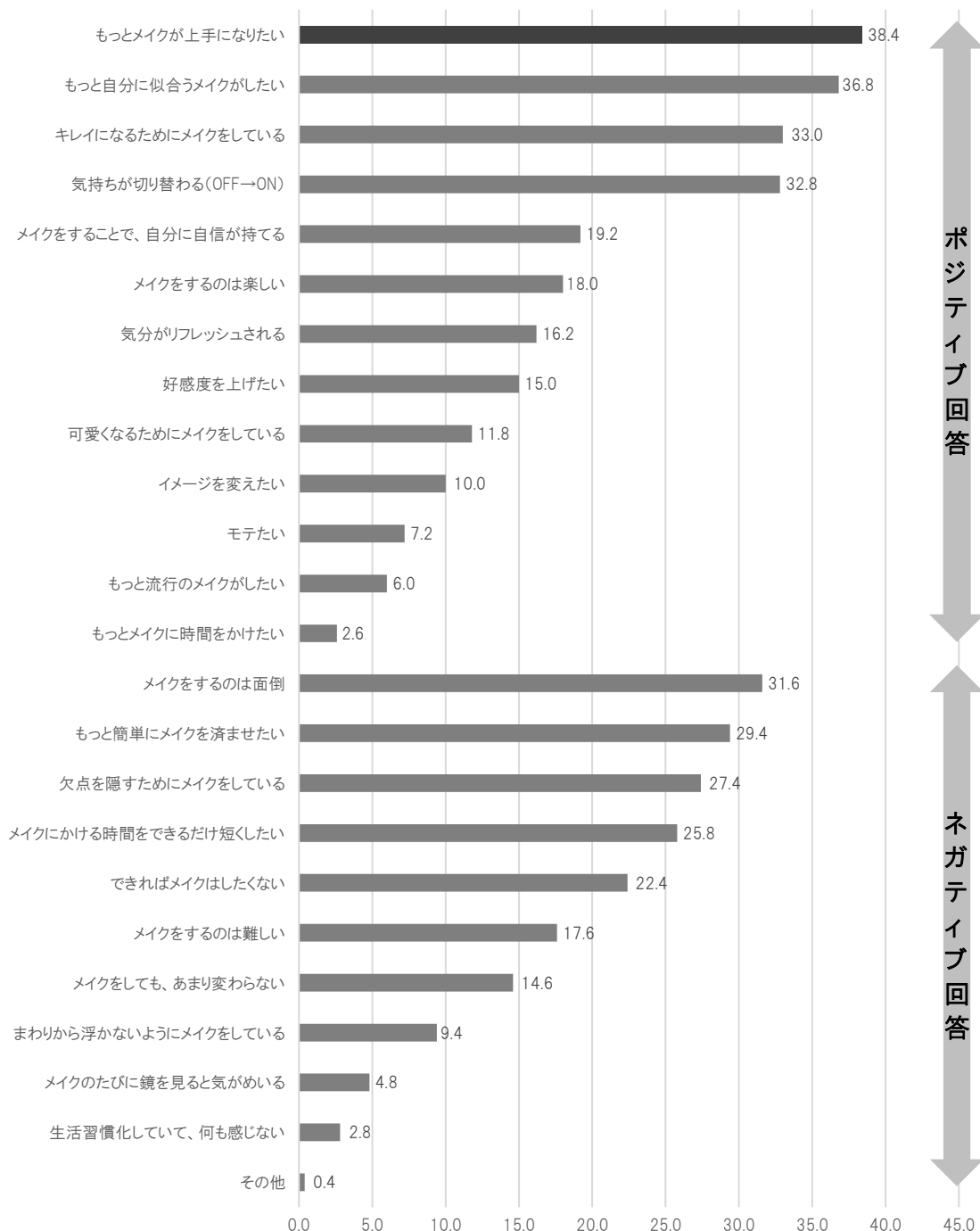
【全体(%)】



【9】普段メイクをするときの気持ちに近いものをお答えください。(複数回答・%)

**「もっとメイクが上手になりたい」(38.4%)など、
メイクに対する向上心がある反面
「メイクは面倒」(31.6%)と感じる人も多い結果に**

メイクをするときの気持ちについて質問したところ、「もっとメイクが上手になりたい」(38.4%)が最も多い回答となりました。年代別では、20代・30代は「もっとメイクが上手になりたい」という回答が1位、40代・50代では「メイクをするのは面倒」という回答が1位、60代では「気持ちが切り替わる(OFF→ON)」が1位となっています。



※調査時は選択肢のポジティブ/ネガティブについての明示はせず、得た回答の分析時に分類を実施

【年代別(%)】

20代

1	もっとメイクが上手になりたい	63.0
2	もっと自分に似合うメイクがしたい	59.0
3	キレイになるためにメイクをしている	41.0
3	メイクをするのは面倒	41.0
5	可愛くなるためにメイクをしている	39.0

30代

1	もっとメイクが上手になりたい	47.0
2	もっと自分に似合うメイクがしたい	45.0
3	キレイになるためにメイクをしている	43.0
4	もっと簡単にメイクを済ませたい	35.0
5	メイクにかかる時間をできるだけ短くしたい	31.0

40代

1	メイクをするのは面倒	37.0
2	もっと自分に似合うメイクがしたい	36.0
3	もっとメイクが上手になりたい	35.0
4	キレイになるためにメイクをしている	33.0
5	もっと簡単にメイクを済ませたい	30.0

50代

1	メイクをするのは面倒	34.0
2	もっとメイクが上手になりたい	28.0
2	気持ちが切り替わる(OFF→ON)	28.0
4	キレイになるためにメイクをしている	26.0
5	もっと簡単にメイクを済ませたい	25.0

60代

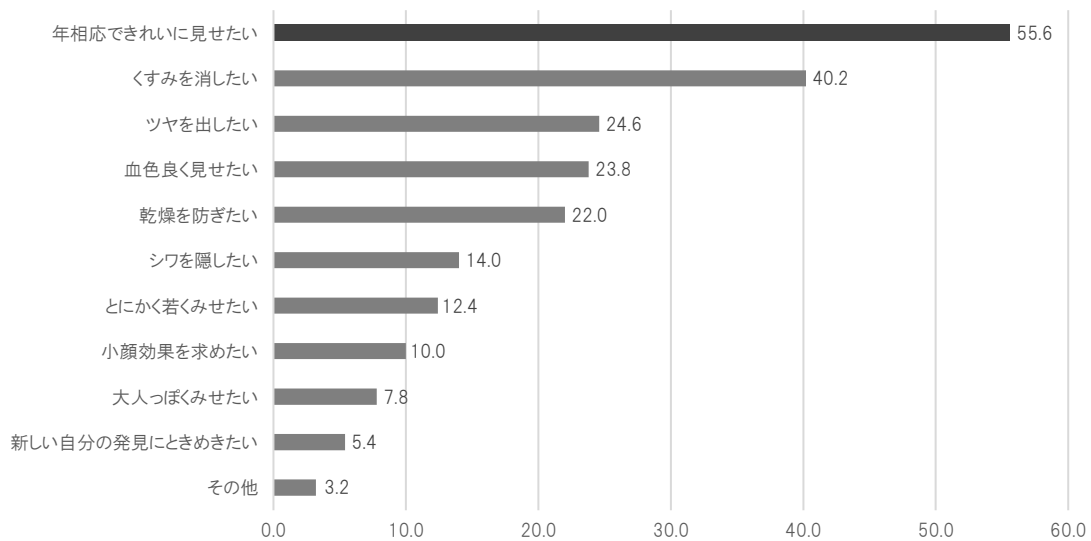
1	気持ちが切り替わる(OFF→ON)	39.0
2	できればメイクはしたくない	27.0
2	欠点を隠すためにメイクをしている	27.0
4	キレイになるためにメイクをしている	22.0
4	もっと簡単にメイクを済ませたい	22.0

【10】どのような効果を求めてメイクをしていますか。(複数回答・%)

**求めるのは「年相応」の美しさ
20代は「ツヤ」、30代～60代は「くすみカバー」を重視**

メイクに求める効果についての質問では、「年相応できれいに見せたい」という回答が全体で55.6%と半数以上を占めました。「年相応できれいに見せたい」という回答は、年代別でもすべての年代で1位となっています。その他の回答では、20代は「ツヤを出したい」(29.0%)が2位、30代～60代では「くすみを消したい」がそれぞれ2位となりました。

【全体(%)】



【年代別(%)】

20代

1	年相応できれいに見せたい	63.0
2	ツヤを出したい	29.0
3	血色良く見せたい	28.0
4	大人っぽくみせたい	24.0
5	くすみを消したい	22.0

30代

1	年相応できれいに見せたい	53.0
2	くすみを消したい	41.0
3	ツヤを出したい	36.0
4	乾燥を防ぎたい	31.0
5	血色良く見せたい	29.0

40代

1	年相応できれいに見せたい	49.0
1	くすみを消したい	49.0
3	ツヤを出したい	29.0
3	血色良く見せたい	29.0
5	乾燥を防ぎたい	24.0

50代

1	年相応できれいに見せたい	52.0
2	くすみを消したい	50.0
3	乾燥を防ぎたい	20.0
4	ツヤを出したい	18.0
4	シワを隠したい	18.0

60代

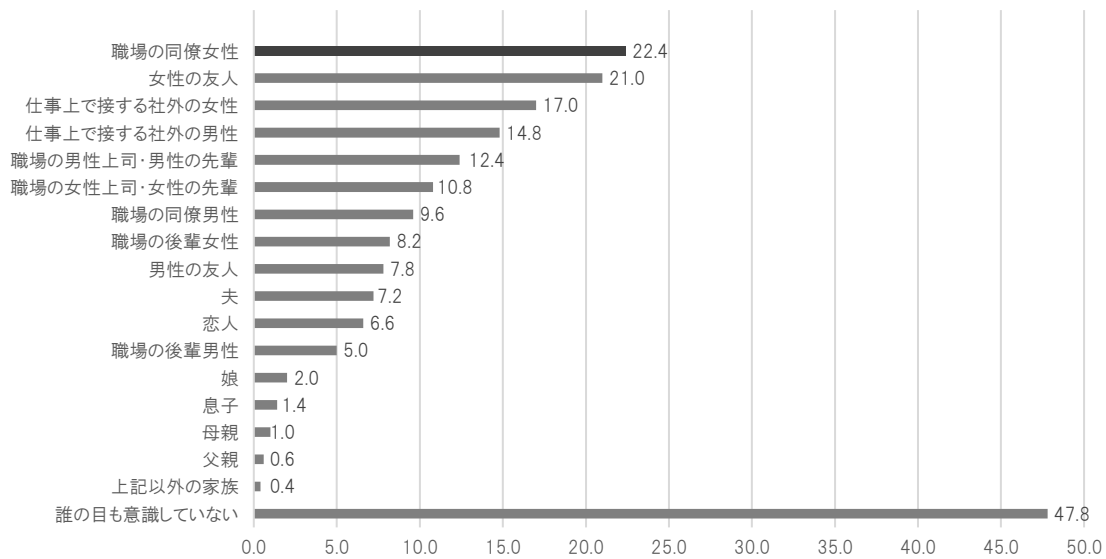
1	年相応できれいに見せたい	61.0
2	くすみを消したい	39.0
3	乾燥を防ぎたい	23.0
4	血色良く見せたい	18.0
5	シワを隠したい	15.0

【11】普段メイクをするとき、誰の目を意識していますか。(複数回答・%)

**最も意識するのは「職場の同僚女性」が22.4%
「男性」よりも「女性」の目を重視**

「メイクをするときに、誰の目を意識しているか」について聞いてみると、全体では「職場の同僚女性」(22.4%)が1位となりました。全体的に、男性よりも同性である女性の目を気にする傾向が見られます。職業別に見ると、取引先と接する機会が多い女性は、「仕事で接する社外の女性」(32.3%)に次いで「仕事で接する社外の男性」(29.2%)が2位となっています。

【全体(%)】



【年代別(%)】

20代

1	女性の友人	28.0
2	職場の男性上司・男性の先輩	26.0
3	職場の同僚女性	24.0
4	職場の女性上司・女性の先輩	23.0
5	職場の同僚男性	20.0

30代

1	職場の同僚女性	27.0
2	女性の友人	18.0
3	仕事上で接する社外の男性	17.0
4	職場の男性上司・男性の先輩	15.0
4	仕事上で接する社外の女性	15.0

40代

1	職場の同僚女性	24.0
2	仕事上で接する社外の女性	21.0
3	女性の友人	19.0
4	仕事上で接する社外の男性	17.0
5	職場の男性上司・男性の先輩	12.0

50代

1	職場の同僚女性	23.0
1	女性の友人	23.0
3	仕事上で接する社外の女性	20.0
4	仕事上で接する社外の男性	14.0
5	職場の男性上司・男性の先輩	8.0
5	職場の後輩女性	8.0

60代

1	仕事上で接する社外の女性	17.0
1	女性の友人	17.0
3	職場の同僚女性	14.0
4	仕事上で接する社外の男性	9.0
5	夫	7.0

【職業別(%)】

一般のお客様と接する機会が多い(n=224)

1	仕事上で接する社外の女性	23.7
2	女性の友人	21.4
3	職場の同僚女性	20.5
4	仕事上で接する社外の男性	18.8
5	職場の男性上司・男性の先輩	9.4

取引先と接する機会が多い(n=65)

1	仕事上で接する社外の女性	32.3
2	仕事上で接する社外の男性	29.2
2	女性の友人	29.2
4	職場の同僚女性	23.1
5	職場の男性上司・男性の先輩	18.5

ほとんど社内の人としか接しない(n=225)

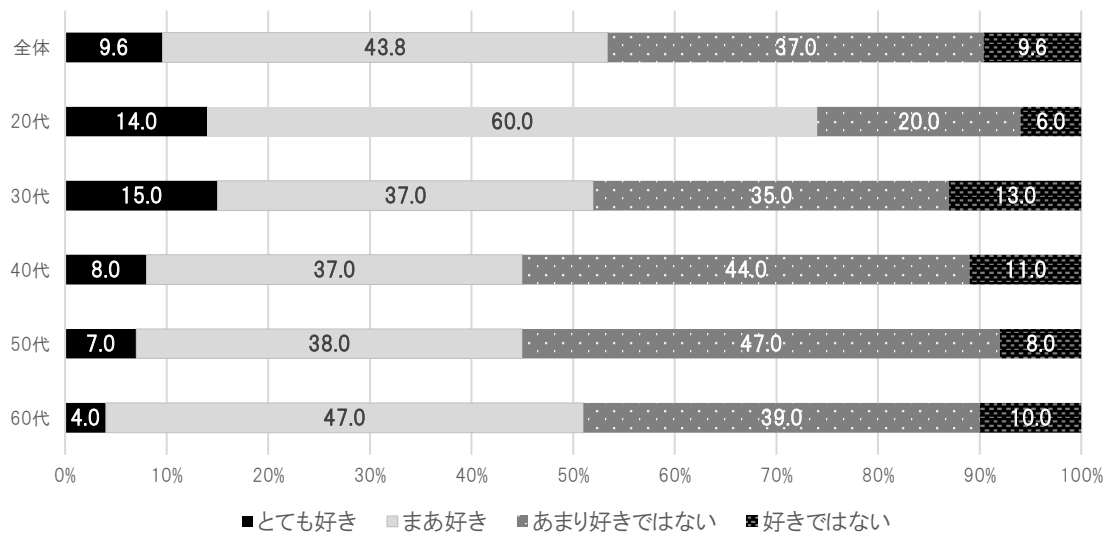
1	職場の同僚女性	23.6
2	女性の友人	17.8
3	職場の女性上司・女性の先輩	13.8
4	職場の男性上司・男性の先輩	12.9
5	職場の同僚男性	11.1

【12】メイクをすることが好きですか。(単一回答・%)

**20代の74.0%が「好き」と回答、
60代も約半数を占める結果に**

「メイクをすることが好きですか」と質問してみると、全体では「好き」(53.4%)が約半数を占めました(「とても好き」9.6%、「まあ好き」43.8%)。年代別では、20代の74.0%が「好き」(「とても好き」14.0%、「まあ好き」60.0%)と回答しており、最もメイクに積極的であることが分かります。また、40代・50代で「好き」が40%台に減少するものの、60代では51.0%とメイクへ興味・関心が高まる傾向が見られます。

【全体(%)】



【13】メイクについて普段思っていること、思い出をお聞かせください。(自由回答)

<20代>

- ・自分に合ったメイクがいまいちわからない。
- ・ちょっと変えるだけで全然雰囲気が変わること。そのため、デパートだけでなく、気軽に学べたり、試したりできる場所があればいいのと思う。
- ・女性はメイクすることでいくらでも綺麗になれるから、得だと思っている。
- ・社内の人とかやりとりをしない仕事をしていた時よりも、一般のお客様と接する仕事をした時のほうが格段にメイクのスキルが上がるんだと実感した。
- ・小さい子がいるとなかなか時間がかけられないが、必要な時には年を重ねても自分に合ったメイクができるような人でいたい。

<30代>

- ・メイクで自信が持てる。同性からの評価が上がる。人生が楽しくなった。
- ・流行りで自分に似合うメイクを知りたい。
- ・化粧していないように見える、と言われると馴染んでいるのかなと嬉しい。
- ・なるべく簡単に、自然な感じで仕上げたい。メイク直し不要のようにしたい。
- ・めんどくさいけど、やったほうが華やかになるし、自信もてる！

<40代>

- ・コスメの種類、数が多すぎて、自分に本当に合うものがわからない。
- ・ちょっとお出かけする時は、面倒だと思ことはあるが、やはり身だしなみではあるので、TPOに合わせてメイクはするべき。
- ・年相応にいろんな悩みが出てくるが、その都度、いろんな手法のメイクを勉強して、乗り切るのが楽しい。
- ・いろんな場面に応じてメイクを変えることができるので基本的にメイクをすることは楽しいし気分転換にもなります。
- ・いくつになってもメイクをしてできるだけ綺麗でいたい。

<50代>

- ・ナチュラル感を大切にしています。
- ・メイクする事で、テンションが上がり、仕事にもやる気が出る！疲れている時でも、メイクをすると元気になれる！年相応でも綺麗であり続けたいと思っている。品のいい、いつも綺麗なおばあちゃんになりたい！
- ・年齢が高くなるにつれて、どんどん薄くなってきました。あまり塗りこんだりしたら必ずより汚く不自然になってしまうから。なるべく自然にすることで、自然に見えるように思います。
- ・わりとパターンが決まっているので、たまには冒険してみたい。
- ・仕事も遊びも同じメイクになってしまっている。もっと遊び心を持ったメイクがしたいができないのが悩みの種です。

<60代>

- ・自分らしいメイクをしたい。きれいにしななきゃ意味がない。
- ・休日でもメイクをすると、気持ちがしゃんとします。年齢を重ねてきて、若い頃に戻りたいとは思わないけれど、年齢にあった身だしなみには、気をつけたいと思っています。自然なメイクをさせている高齢の方を見かけると、素敵だと思います。
- ・メイクは嫌いだけど、メイクすると素顔より印象がよくなるから、ついつい、してしまう。
- ・年相応のメイクを心がけようと思いつつ、どんなものが年相応なのか分からない。
- ・裸で外出ができないように、顔にも必ず口紅だけは忘れない！